

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	産科医療補償制度運営費	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	医政局	担当課室	総務課医療安全推進室	医療安全推進室長 渡辺		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	厚生労働省発医政0703第8号「医療施設運営費等補助金、中毒情報基盤整備事業費補助金及び第三者病院機能評価支援事業費補助金の国庫補助について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	分娩にかかる医療事故により脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を速やかに補償するとともに、事故原因の分析を行い、将来の同種事故の防止に資する情報を提供することなどにより、紛争の防止・早期解決及び産科医療の質の向上を図るという産科医療補償制度の運営に対して一定の支援を行い、産科医不足対策や産科医療の質の向上に資する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本制度の普及啓発に関する取り組み、脳性麻痺の原因分析や再発防止に関する取り組みにかかる経費について定額補助を行う。産科医療補償制度の補償対象となった事例は、運営組織にて医学的観点から原因分析が行われ、その結果は妊産婦と分娩機関にフィードバックされる。原因分析された個々の事例は、体系的に整理・蓄積され再発防止策としてまとめられる。これを広く社会に公開することにより、将来の脳性麻痺の発症の防止等産科医療の質の向上を図る。原因分析は、原因分析委員会とその下部組織である分析部会によって行われる。平成21年度下半期からは原因分析事例の蓄積に伴って再発防止委員会を設ける。					
実施状況	本制度の普及啓発に関する取組として、リーフレット131万部、ビラ100万部を印刷し、加入分娩機関等に配付した。原因分析や再発防止に関する取組として、計13回の原因分析委員会と7回の部会を経て原因分析報告書を作成、再発防止検討会は1回開催された。(以上平成21年度)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		20	86	87	80
	執行額		20	76		
	執行率		100.0%	88.5%		
	総事業費(執行ベース)		20	76		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	毎年度事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について支出先、用途をチェックしている。したがって事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。なお原因分析委員会等には職員が参加し、今後の制度運営に影響する問題点が発生していないか情報を収集している。産科医療補償制度の加入率は、病院・診療所で99.6%、助産所で98.4%、合計で99.4%となっている(平成22年5月19日現在)				
	見直しの余地	平成21年から制度がスタートし、平成22年度から脳性麻痺の審査も含め平年度化する事業である。平成21年度に積算内容(原因分析結果報告書作成に係る経費)を大幅に見直し、平成22年度予算も平成21年度とほぼ同等の水準で行う。				
予算・監視の効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 予算と執行の乖離の要因等を精査し、会議開催回数等の経費内容を見直すことにより予算の縮減を図る必要がある。					
補記						

厚生労働省
76百万円

【補助】

A. (財)日本医療機能機構
76百万円

〔業務内容は事業概要に記載〕

【随意契約】

B. (株)メディコムソシア
9百万円

〔事務スタッフ派遣〕

【随意契約】

D. 三菱電機(株)
11百万円

〔セキュア文書開発〕

【随意契約】

C. 大和速記情報センター
1百万円

〔原因分析委員会等における速記〕

【随意契約】

E. 医療情報研究所
7百万円

〔リーフレット・ビラ印刷〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.(財)日本医療機能評価機構			E.医療情報研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
給与費	担当の常勤・非常勤職員等	26	印刷費用	リーフレット・ビラの印刷	7
雑役務費	(株)メディコムソシア (職員派遣)	9			
雑役務費	大和速記情報センター (速記代)	1			
雑役務費	三菱電機株 (セキュア文書開発)	11			
諸謝金	原因分析委員会等出席謝金	11			
賃借料	事務所賃借料	7			
印刷製本費	医療情報研究所 (リーフレット、ビラ等印刷代)	7			
その他	消耗品費、旅費、通信運搬費	4			
計		76	計		7
B.(株)メディコムソシア			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	派遣職員への給与等	9			
計		9	計		0
C.大和速記情報センター			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
速記費用	速記代	1			
計		1	計		0
D.三菱電機株			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
開発費用	システムの開発	5			
管理費用	進行管理に係る経費	6			
計		11	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)